

# 回覧



## いらっしゃい！こうみんかん

栃木市藤岡公民館だより 1月号



師走の候、藤岡地区にお住いの皆様におかれましては、お元気にお過ごしのことと思います。

月日の経つのは速いもので、今年も残すところ半月となりました。これまで、多くの公民館主催の講座や行事に対しましていただきました地域の皆様の温かなご支援・ご協力に深く感謝申し上げますとともに今後もご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

年が明けますと、来年度の公民館講座等の計画作成に取り掛かります。講座等のご要望がありましたら、公民館事務局にご一報いただけたら幸いです。

〒11/20 三鴨小学校

### 【藤岡地区全小中学校あいさつ運動】

11月1日～20日のうちの4日間、藤岡地区内小中学校全6校で「あいさつ運動」に伴う街頭活動を行いました。寒い中、藤岡子どもネットワーク、学校、PTA など多くの皆様のご協力により実施することができました。子ども達の「おはようございます」の元気な声に参加者も元気をいただきました。



### 【わたらせ大学ハーバリウム教室】

11月16日（木）の第6回わたらせ大学は、「ハーバリウム教室」でした。長浜典子先生を講師にお招きし、世界にたった一つしかないハーバリウムを作りました。ちなみにハーバリウムとは、植物標本のことをいうそうです。バラを中心としたかわいらしい作品とクリスマスに合わせてツリーをデザインした作品の2作品を作りました。先生の細やかなご指導と的確なアドバイスで、参加者全員個性あふれる素晴らしい作品ができました。

講師の長浜先生から、「皆さん呑み込みが早く、よい作品がこんなに早くできるとは思いませんでした。」とお褒めのお言葉をいただきました。





### 【来年の干支：子（ね：ネズミ）について】

最近では十二支と干支を同じような意味で使うようになりましたが、厳密に言うところの2つは別物なのだそうです。干支とは「干」と「支」が組み合わせられた言葉であり、正しくは「十干十二支（じっかんじゅうにし）」と言うそうです。

私たちが普段干支と呼んでいる「子～亥」は、十二支にあたります。それに対して十干は、「甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸」の10種類の要素から成り立つものです。

十干最初の「甲」と十二支の最初の「子」を組み合わせせた「甲子（きのえね）」から最後の「癸亥（みずのとい）」まで、その数は実に60種類にのぼります。60歳は、この十二支と十干の組み合わせが60年かけて一回りするるので還暦といいます。

高校野球でおなじみの「甲子園」は、球場が完成した1924年が奇しくも十干十二支のそれぞれ最初の「甲」と「子」が60年ぶりに巡り合う年だったため、その縁起の良さにあやかって名付けられたといわれます。ちなみに2020年は庚（かのえ）子（ね）になります。

### 【クリスマス会】

12月1日(日)藤岡公民館で『おやこでたのしむひとあし早いクリスマス会』が行われました。人形劇やエプロンシアター、リズム体操で身体を動かしたりしました。最後に参加した子供たちにサンタさんからお菓子のプレゼントが渡され、楽しい一時を過ごしました。



### 【歴史講座】

11月12日(木)より『とちぎの歴史探訪』が始まりました。当初10月から始まる予定でしたが、台風19号による大雨災害により1ヵ月遅れての開始となりました。当日は天気も良く、講師の尾島先生よりお話しを伺った後、栃木市皆川地区の街づくり協議会の皆さんに皆川城址などを案内していただきました。同じ市内でもなかなか訪ねる機会が無く、受講生の皆さんは熱心に説明を聞かれていました。次回12月は岩船山高勝寺ほかを見学予定です。



※ この公民館だよりは公民館ロビーにございます。お手元に置いておきたい方は、お手数ですがお出でいただき、必要部数をお取りください。

